

— 経営理念 —

当社は健全な経営を行う企業として、
以下の経営理念を掲げて事業を遂行しています。

世のため

人のため

地球のため

社員のため

持続可能な社会を

創造します

Make the world better

FULUHASHI Spirits

世の中にとって必要か？
正しいか？
環境にやさしいか？

- 自ら未来を創造する -

1. 新しい可能性にチャレンジし、持続可能な社会を実現します。
2. お客様の立場に立って考え、ニーズに応えます。
3. プラス発想と行動力で付加価値を高めます。
4. 知性・技術・感性を育て、使命感を持って仕事に取り組みます。
5. 豊かなところでユーモアを忘れず仕事を乐します。

Contents

■ Introduction

- 01 経営理念
- 03 At a glance
- 05 フルハシEPOの歩み

■ 価値創造ストーリー

- 07 トップメッセージ
- 11 価値創造プロセス
- 13 マテリアリティ

■ 成長戦略・ビジネスモデル

- 15 中期経営計画
- 17 資本コスト・株価を意識した経営の実現に向けた取組み
- 18 財務情報ハイライト
- 19 セグメント別営業概況

■ サステナビリティ

- 23 サステナビリティへの取組み

25 環境

29 社会

31 ガバナンス

34 社外取締役メッセージ

35 役員一覧

■ 非財務パフォーマンス・企業情報

37 非財務情報ハイライト

38 会社概要・株式情報

「FULUHASHI EPO REPORT 2025」の発行に当たって

この度は「FULUHASHI EPO REPORT 2025」をご覧いただき、誠にありがとうございます。

当社では2019年から統合報告書を継続して発行しています。本報告書は、ステークホルダーの皆様にはじめ、事業活動、中期経営計画とその進捗、サステナビリティに関する取組み等、当社グループの企業価値創造に関する取組みを知っていただくことを目標としています。また、当社からの発信に留まらず、ステークホルダーの皆様との対話につなげるため、当社の理念や目指す姿をお伝えします。

■参考ガイドライン

環境報告ガイドライン2018年版、価値協創ガイダンス

■報告対象範囲

フルハシEPO単体（一部連結）

■報告対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

※一部、対象期間外の取組みも紹介しています。

■発行

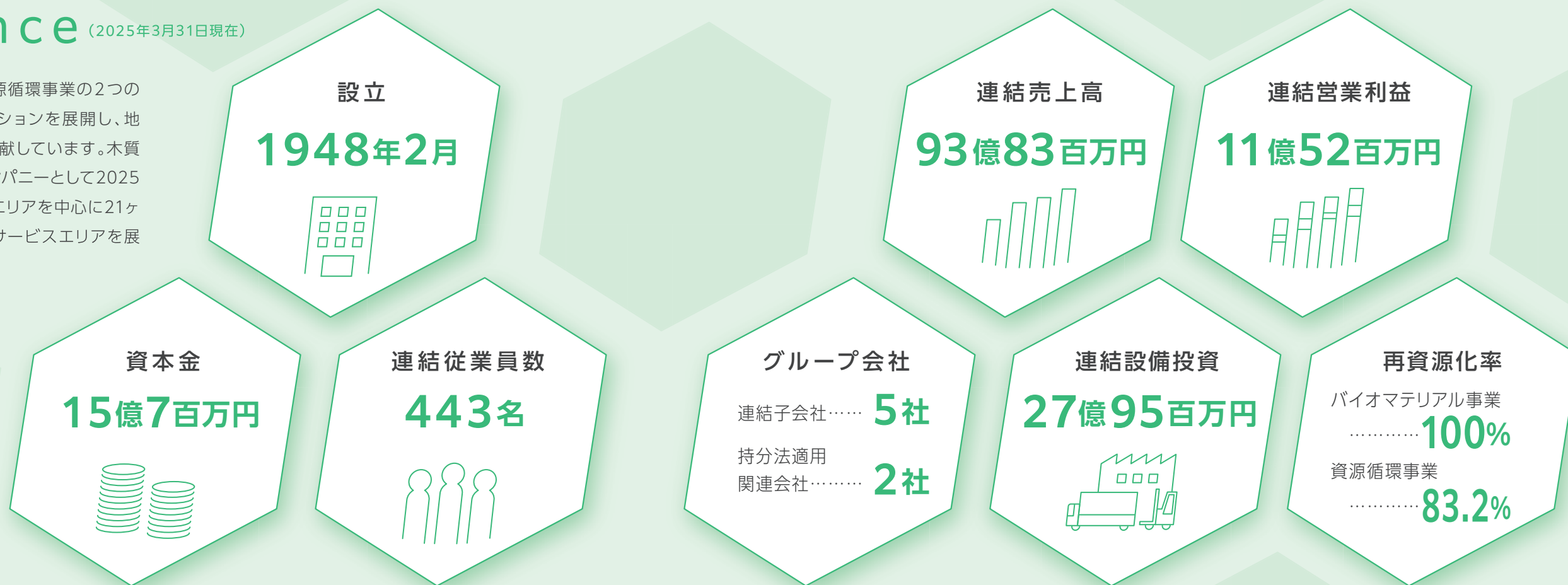
2025年8月（次回2026年8月予定）

■免責事項

本報告書には、当社の過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画等も記載しています。これらは、記述した時点での情報に基づいた仮定ないし判断であり、不確実性が含まれます。したがって、将来の事業活動の結果や将来に生じる事象が本報告書に記載した予測・予想・計画とは異なったものとなるおそれがあります。読者の皆様には、以上をご承知くださいますようお願い申し上げます。

At a glance (2025年3月31日現在)

当社は、バイオマテリアル事業、資源循環事業の2つの事業を柱に総合的な環境ソリューションを展開し、地球環境と社会の持続的な発展に貢献しています。木質資源の有効利用のリーディングカンパニーとして2025年8月現在、中日本エリア、東日本エリアを中心に21ヶ所の工場を開設し、国内最大級のサービスエリアを展開しています。



事業構成

その他事業

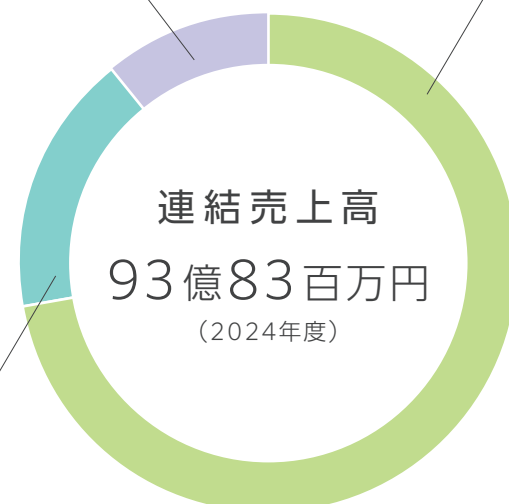
10.8%

- 木製パレット等の物流機器の製造・仕入・販売
- 中古物流機器の買取・販売
- 環境コンサルティングサービス
- 施設・交通警備
- 人材派遣・紹介サービス 等

資源循環事業

16.9%

- 住宅建設現場等から排出される各種建設副産物の再資源化処理



バイオマテリアル事業

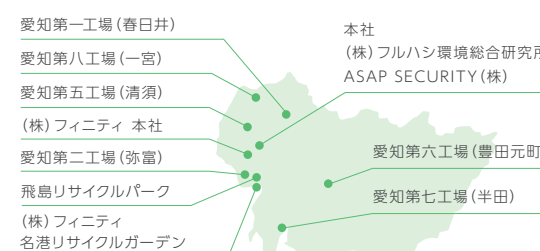
72.3%

- 木質廃棄物の再資源化処理
- 木材チップ販売

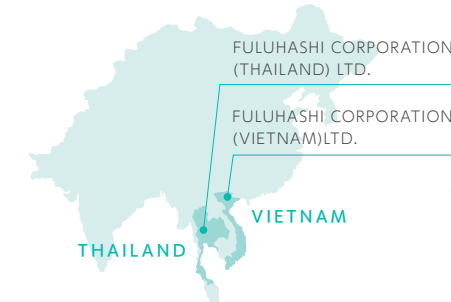
(注) 各セグメントの外部顧客への売上高を連結売上高で除して売上高割合を計算しています。

拠点一覧

AICHI 愛知県



OVERSEAS 海外



工場 全国21ヶ所

中日本 15ヶ所(愛知県8、岐阜県2、三重県2、静岡県1、滋賀県1、広島県1)
東日本 6ヶ所(千葉県3、神奈川県2、埼玉県1)

JAPAN 日本



* 関連会社

フルハシEPOの歩み

フルハシEPOは1947年に製材製函業として創業し、1956年に木質バイオマスの利用に着手して以来、独自の技術で日本の木質バイオマスの再資源化を黎明期から支えてきました。2008年よりバイオマス発電事業に参画、2024年に中期経営計画を発表し、これからも既存の枠組みにとらわれず常に挑戦を続けてまいります。

創業期 〈1947年〜〉

当社は1947年に名古屋市で創業し、1948年に古橋製函株式会社として設立しました。ミシン荷造箱を中心とした製材・加工業を営み、1956年に紙パルプ原料チップの製造を開始、1963年には社会的な需要が増していたパレットの製造も開始し、愛知第一工場(春日井)を開設する等当社の基盤となる事業が確立しました。

その後、1972年に飛島リサイクルパークを開設し、事業拡大を進めていきました。

時代背景

- 戦後復興と高度経済成長
- 公害問題の深刻化
- リサイクル意識の芽生え



1947

■創業



1956

■木材チップ生産開始

- 1947 製材製函業として創業
- 1948 古橋製函(株)設立
- 1956 紙パルプ原料チップ部門業務開始
- 1963 パレット部門業務開始
愛知第一工場(春日井)開設
古橋木材工業(株)に商号変更
- 1972 飛島リサイクルパーク 開設

事業拡大期 〈1980年〜〉

1973年と1979年のオイルショックによるエネルギー問題への社会的関心の高まりを受け、当社は1980年に燃料チップ部門を立ち上げ、愛知第二工場(弥富)を開設して生産体制を強化しました。1985年には「東海木材資源リサイクル協会」を発足、東海地区におけるさらなる木材資源の有効活用を目指しました。1991年に海外への事業展開としてタイに法人を設立、その後も事業と拠点を拡大してきました。

時代背景

- バブル経済と大量消費社会
- 環境規制の強化
- 省資源・リサイクル推進



1991

■FULUHASHI CORPORATION (THAILAND) LTD. 設立

- 1980 燃料チップ部門業務開始
愛知第二工場(弥富)開設
フルハシ工業(株)に商号変更
- 1985 東海木材資源リサイクル協会発足
- 1987 三重工場 開設
- 1991 海外事業展開開始
FULUHASHI CORPORATION (THAILAND) LTD. 設立
- 2000 広島工場 開設(旧(株)グリーンランド)
- 2002 千葉リサイクルランド 開設
- 2005 「国連グローバル・コンパクト」に署名参加

バイオマス発電事業参画期 〈2008年〜〉

地球温暖化やクリーンエネルギーへの関心が高まる中、当社はバイオマス発電事業に参画しました。2008年に住友共同電力株式会社、住友林業株式会社との共同出資で川崎バイオマス発電株式会社を設立し、同じく設立したジャパンバイオエナジー株式会社から燃料チップを供給しています。2017年には株式会社シーエナジーとの共同出資でCEPO半田バイオマス発電株式会社を設立し、隣接する愛知第七工場(半田)から燃料チップをベルトコンベアで直接供給しています。

時代背景

- 環境意識の高まり
- SDGsの普及
- 再生可能エネルギーの普及



- 2008 バイオマス発電事業参画開始
川崎バイオマス発電(株)・ジャパンバイオエナジー(株)設立(住友共同電力(株)・住友林業(株)との共同出資)
フルハシEPO(株)に商号変更
- 2010 湘南工場 開設(旧フルハシバイオ(株))
- 2013 三重第二工場(津) 開設(旧(株)フィニティ津工場)
FULUHASHI CORPORATION (VIETNAM) LTD. 設立
- 2014 愛知第五工場(清須) 開設
静岡第一工場(掛川) 開設
- 2015 愛知第六工場(豊田元町) 開設
- 2016 東東京工場(松戸) 開設
- 2017 CEPO半田バイオマス発電(株)設立((株)シーエナジーとの共同出資)
- 2018 岐阜第一工場(多治見) 開設
- 2019 愛知第七工場(半田) 開設
滋賀第一工場(栗東) 開設(旧(株)フィニティ栗東工場)

さらなる飛躍へ 〈2022年〜〉

2022年に当社は東証スタンダード市場及び名証メイン市場へ上場しました。2024年には4カ年の中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 80th」を発表し、事業戦略(量的拡大)による増収・増益を主要な戦略として、年間100万t木質バイオマス取扱量体制の構築を目指しさらなる事業拡大を進めています。中期経営計画達成による事業拡大を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

時代背景

- AI・デジタル技術の本格普及
- サーキュラーエコノミーの本格推進
- カーボンニュートラルの加速

2022

■東証スタンダード市場上場



2024

■愛知第八工場(一宮) 開設

- 2022 東証スタンダード市場及び名証メイン市場へ上場
岐阜第二工場(大垣) 開設
西東京工場(入間) 開設
- 2023 柏リサイクルガーデン 開設
- 2024 中期経営計画「Fuluhashi Sustainable Plan 80th」を発表
愛知第八工場(一宮) 開設